

# Hammer Knife Mower

自走式草刈機 ZHM1510 / ZHM1710

新世紀の草刈りが 今、始まる。



作業性、耐久性、操作性、整備性が驚くほどアップ。

使いやすさと性能を極め、

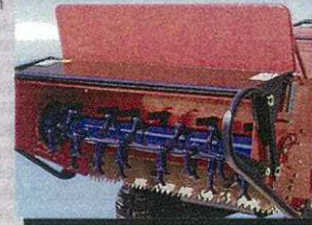
新しく生まれ変わった、ハンマナイフモア。

21世紀の草刈りは、このマシーンで始まります。

作業性が驚くほどアップ。

## 草刈能力up! メンテナンスコストdown!

作業機ハウジング形状の変更、刈刃の合理的配置<sup>※1</sup>および、26.5kW(36PS)高出力エンジン搭載により作業能力が大幅に向上しました。また刈刃の合理的配置により、刈刃枚数は従来比<sup>※2</sup>40%節約。刈跡は従来以上にきれいに、しかもメンテナンスコストの削減も図れます。(刈刃交換費用40%減)<sup>※2</sup>



## アタッチメントの交換らくらく!

作業機ハウジングとアームを分離、クイックアームの採用で、集草装置等のアタッチメントの交換性を大幅に向上しました。



## 旋回力、旋回スピードが大幅にアップ!

走行用モータの駆動力アップ(従来比40%アップ)<sup>※2</sup>と旋回時のモータ回転数アップ(従来比15%アップ)<sup>※2</sup>により、スピーディな旋回性を実現しました。



## 万全のオーバーヒート対策

冷却風取入れ位置の最適化およびフィルタ有効面積の拡大により、フィルタ清掃間隔が大幅に広がりました。



耐久性がますますアップ。

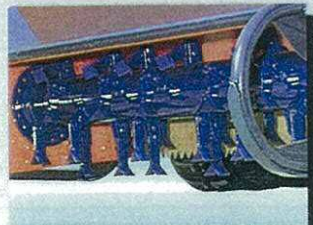
操作性がさらに向上。

整備性がより簡単・便利に。

環境にもっと優しく。

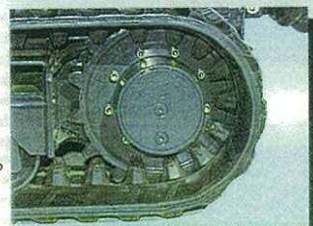
## カッタシャフトの強度アップ!

パイプ径、肉厚のアップにより、従来比約2倍<sup>※2</sup>の強度アップを達成しました。



## 外れにくい履帯!

履帯突起高さ及び芯金幅アップでねじれ剛性を大幅に向上、履帯外れにくい足回りを実現しました。



## 抜群の乗り心地と快適な操作性

足回りはボギー式転輪(可動転輪式)の採用で、抜群の乗り心地を実現しました。

また、スイッチー体型走行グリップの採用、燃料計・回転計の装備で更に機能が充実したモニターパネル。



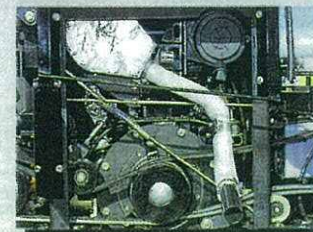
## 簡単な点検整備を実現

トップカバーを開けるだけで全ての始業点検が行えます。また外装構成部品は、わずか4個のシンプル構造です。



## オペレータ・周囲環境への配慮

エンジンルームの遮音性の大幅な向上によりオペレータ耳元騒音を7dB(A)<sup>※2</sup>、30m周囲騒音を15dB(A)<sup>※2</sup>低減させました。



国土交通省排出ガス第2次対策型建設機械指定。

安全性もしっかり配慮。

## 充実の保安装置

- 緊急停止ボタン
- 安全スイッチ
- 始動時安全装置



※1: 特許出願中

※2: 当社従来機(ZHM1500)との比較による。